

## 事務事業評価調書

事務事業名	公園等経常管理事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	吹田市都市公園条例													
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	公園全般の維持管理に伴う一般管理事務												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	公園施設、緑地等の適正な維持管理、安全で安心して利用できる公園等を目指す												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	安全で快適な公園・緑地等の市民への提供													
(7)	事業概要	公園全般の維持管理に伴う一般管理事務													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	01	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		130,009	117,030	132,260	123,962	122,531							
		人件費	職員数	人	4.00	4.00	4.00	4.00	3.50						
			総額(B)	千円	33,408	32,156	32,680	31,600	28,182						
		総事業費(A+B)		163,417	149,186	164,940	155,562	150,713							
		特定財源(C)		282	262	227	227	201							
		(内訳)	国	0	0	0	0	0							
			府	0	0	0	0	0							
			その他	282	262	227	227	201							
		市負担(D)		163,135	148,924	164,713	155,335	150,512							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
			その他	0	0	0	0	0							
一般財源	163,135		148,924	164,713	155,335	150,512									
財源計(C+D)		163,417	149,186	164,940	155,562	150,713									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	公益社団法人 吹田市シルバー人材センター										
				②											
				③											
		<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①											
②															
③															
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	中の島公園内における障がい者雇用による維持管理、南吹田公園内集会所の維持管理、室内の庶務業務等			目標	市民にとって安全で安心して利用でき、かつ円滑に運営できること。室内の業務・事務処理が円滑に遂行できること	
	②	成果内容	市民にとって安全で安心して利用でき、かつ円滑に運営できていること。室内の業務・事務処理が円滑に遂行できていること			達成状況	概ね達成できている	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		経常的・日常的な内部管理業務は必要であり、拡充も縮小もない					

# 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等経常管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00732				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
(4) 公平性 (20点)	0	②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
		評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00732
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>公園等経常管理事業は、概ね内部管理的業務のため評価の指標策定が困難であり、事業そのものの評価がなじまない事業と思われる。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	遊園環境整備助成事業				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	昭和49年	改正内容	様式改正											
(2) 直近の改正	平成24年度													
(3) 根拠法令等	吹田市遊園環境整備助成金交付要領													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	自治会、管理組合、子供会等											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	自治会、管理組合、子供会等に対し助成金を交付し、清掃・除草等の維持管理を担ってもらうことで、良好な遊園利用環境を維持する												
結果 (どのような効果が得られるのか)	緑に包まれた安全で快適な都市環境の形成とともに、維持管理費の経費が節減できる													
(7) 事業概要	自治会、管理組合、子供会等に対し助成金を交付し、清掃・除草等の維持管理を担ってもらうことで、良好な遊園利用の環境を維持する													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	01	中事業	01	小事業	02
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		2,650	2,701	2,719	2,662	2,765							
	人件費	職員数	人	0.80	0.80	0.50	0.50							
		総額(B)	千円	6,682	6,432	4,085	3,950							
	総事業費(A+B)		9,332	9,133	6,804	6,612	6,791							
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0							
		国		0	0	0	0							
		府		0	0	0	0							
	その他		0	0	0	0								
	(内訳)	市負担(D)		9,332	9,133	6,804	6,612							
		地方債		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
一般財源		9,332	9,133	6,804	6,612	6,791								
財源計(C+D)		9,332	9,133	6,804	6,612	6,791								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
			②											
			③											
	主な委託内容													
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①	津雲台3・5丁目自治会ほか146団体											
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他	内容													

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	助成対象遊園数	指標内容	目標値	(単位:箇所)	334.00	337.00	0.00
			実績値	(単位:箇所)	226.00	223.00		
			達成度(%)		67.7	66.2		
		目標値の積算方法	遊園数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	40.41	30.26	
			一般財源(単位:千円)	40.41	30.26			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	年間に助成金を交付した遊園等の数	指標内容	目標値	(単位:箇所)	226.00	223.00	0.00
			実績値	(単位:箇所)	226.00	223.00		
			達成度(%)		100.0	100.0		
		目標値の積算方法	助成金交付が申請された遊園数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	40.41	30.26	
			一般財源(単位:千円)	40.41	30.26			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合	①	活動内容				目標		
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		市民との協働による公園等の維持管理は、今後の施策の大きな柱の一つと考えます。こうした中、35年以上据え置かれている助成金を増額し、現在の物価水準に合わせたうえで、愛護意識や美化意識のさらなる向上と、責任ある維持管理を担ってもらうため事業の拡充などを模索する必要があると考えます。しかしながら、公園などの維持管理に係る予算は横ばい状態が続いており、やむを得ない状況となっているため、平成29年度については拡充とせず、これまでの事業内容を継続とせざるを得ないと考えます。					

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	遊園環境整備助成事業	事業区分	その他
事務事業番号	00733				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1	点
		(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)
②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5			点
③事業は目標どおりに進捗していますか。 c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1			点
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3			点
(3) 効率性 (20点)	12			①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
		(4) 公平性 (20点)	14	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)
②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3			点
③適正な受益者負担を求めていますか。 b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3			点
④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5			点
(5) 持続可能性 (20点)	14			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
		評価点合計 (100点満点)	66	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00733
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>助成額が制度発足当時の金額に据え置かれたままであることや、助成金の用途が限定されていることにより、実情に応じた助成になっていないことに加え、少子高齢化の影響で、管理する担い手が年々減少していく傾向にある。しかしながら、この制度により、本市の遊園管理コストが抑えられているという現状と合わせ、地域住民に維持管理していただくことによる愛護意識・美化意識の向上も図られ、市民との協働による公園等の維持管理にふさわしい制度であると認識する。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	公園台帳作成事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市内公園、遊園、緑地等											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	公園等に関する様々なデータを作成し、各業の迅速な対応を目指す												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	データの有効利用により、迅速な事務処理が可能となる												
(7) 事業概要	公園管理者は都市公園法第17条に基づき、公園台帳を作成し、保管する必要がある、データの有効利用により迅速な対応を目指す													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	01	中事業	01	小事業	03
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		1,700	1,512	1,835	1,620	0							
	人件費	職員数	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00						
		総額(B)	千円	836	804	817	790	0						
	総事業費(A+B)		2,536	2,316	2,652	2,410	0							
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	0						
		国		0	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
	(内訳)	市負担(D)		2,536	2,316	2,652	2,410	0						
		地方債		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
		一般財源		2,536	2,316	2,652	2,410	0						
財源計(C+D)		2,536	2,316	2,652	2,410	0								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	北摂技研(株)										
			②											
			③											
	主な委託内容		公園台帳の作成											
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①											
②														
③														
<input type="checkbox"/> その他	内容													

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容 目標値:公園数+遊園数 実績値:公園台帳作成完了数(公園数+遊園数)	目標値	(単位:箇所)	435.00	438.00	438.00	
			実績値	(単位:箇所)	333.00	344.00		
			達成度(%)		76.6	78.5		
	目標値の積算方法	公園台帳による	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		6.95	7.08	
				一般財源(単位:千円)		6.95	7.08	
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)				0.0	0.0			
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
(3) が困難な場合		①	指標内容 年間に公園台帳を整備した数	目標値	(単位:箇所)	1.00	1.00	0.00
	実績値			(単位:箇所)	1.00	1.00		
	達成度(%)			100.0	100.0			
	目標値の積算方法	公園台帳による	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		2,316.00	2,437.00	
				一般財源(単位:千円)		2,316.00	2,437.00	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
①	活動内容				目標			
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定						
	評価の説明	公園台帳は都市公園法第17条の規定により、整備が義務付けられています。現在113箇所整備済みとなっており、残る18公園台帳整備の必要がありますので、事業の継続が必要と考えます。						

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園台帳作成事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00734				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00734
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<p>The radar chart displays five dimensions: 妥当性 (top), 有効性 (right), 効率性 (bottom-right), 公平性 (bottom-left), and 持続可能性 (left). The scale ranges from 0 to 20. The scores are approximately: 妥当性: 18, 有効性: 15, 効率性: 10, 公平性: 5, 持続可能性: 10.</p>		
(3)現状分析	<p>都市公園法第17条に公園台帳作成が定められており、公園管理状況が即時に把握可能であり、現況調査の作成も含め迅速な事務処理が期待できることから、今後も継続が必要と考える。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	公園等維持管理事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例													
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市内の公園、遊園、緑地、緑道。												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	樹木、植栽を適正に維持管理することにより、快適な公園空間の創出を目指す。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	市民が快適に公園を利用することができる。													
(7)	事業概要	公園等の樹木、除草、植栽等を適正に維持管理することにより、快適な公園空間の創出を目指す。													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	02	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		273,268	256,340	273,855	302,168	470,008							
		人件費	職員数	人	5.00	4.50	5.50	5.50	5.00						
			総額(B)	千円	41,760	36,176	44,935	43,450	40,260						
		総事業費(A+B)		315,028	292,516	318,790	345,618	510,268							
		特定財源(C)		500	1,109	500	500	1,225							
		(内訳)	国	0	0	0	0	0							
			府	0	0	0	0	0							
			その他	500	1,109	500	500	1,225							
		市負担(D)		314,528	291,407	318,290	345,118	509,043							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
その他	0		0	0	0	175,000									
一般財源	314,528		291,407	318,290	345,118	334,043									
財源計(C+D)		315,028	292,516	318,790	345,618	510,268									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	株式会社ワイド吹田支店										
				②	株式会社虎谷造園土木										
				③	大商造園株式会社吹田支店ほか										
		主な委託内容		公園等の樹木、植栽等維持管理											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	公園等の樹木、植栽管理に要する経費	目標値	(単位:千円)	273,268.00	273,855.00	467,946.00
			実績値	(単位:千円)	256,340.00	0.00		
		達成度(%)				93.8	0.0	
	目標値の積算方法	公園等の樹木、植栽管理に要する予算	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		1.14	0.00	
				一般財源(単位:千円)		1.14	0.00	
	(2) 成果指標	②	指標内容		目標値	(単位:)	0.00	0.00
				実績値	(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)					0.0	0.0		
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
(3) が困難な場合を示す		①	活動内容	市民の方が快適な公園環境を求められることに対し、市として予算の範囲内ですべての市民の方に喜んでいただけるように維持管理を行う。	目標		市民の要望、苦情がなくなること。	
	公園利用者の満足度が上がる。			達成状況		最善を尽くしているが、依然として市民要望等は後を絶たない。平成27年約900件		
	②		成果内容					
	(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定					
			評価の説明	事業推進には、効率的な維持管理できる委託手法や市民協力を得やすい管理手法の検討				

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等維持管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00735				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	16	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
(4) 公平性 (20点)	0	②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	12	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 c. 現在の事業のあり方では、期待する事業効果は得られない。(1点)	1	点
		評価点合計 (100点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00735
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他												
(2)各視点からの評価結果	<table border="1"> <caption>各視点からの評価結果 (Radar Chart Data)</caption> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>評価結果 (点数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妥当性</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>持続可能性</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>			視点	評価結果 (点数)	妥当性	18	有効性	15	効率性	12	公平性	8	持続可能性	10
視点	評価結果 (点数)														
妥当性	18														
有効性	15														
効率性	12														
公平性	8														
持続可能性	10														
(3)現状分析	<p>維持管理予算は削減されているが、年ごとに管理面積は微増しているところです。予算の範囲内での良好な維持管理に努めていくのに苦慮しているところです。</p>														

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	公園等施設維持管理事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	公園等の施設											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	公園等の施設の適正な維持管理により、利用者の安全を確保する。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	公園施設の安全確保により、市民が安全で快適に公園を利用することができる。												
(7) 事業概要	公園等施設の維持管理について、直営および委託にて補修等を実施している。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	02	中事業	02	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		143,780	138,564	165,864	149,401	158,968							
	人件費	職員数	人	5.80	4.80	5.80	5.80							
		総額(B)	千円	48,442	38,588	47,386	45,820							
	総事業費(A+B)		192,222	177,152	213,250	195,221	201,644							
	(内訳)	特定財源(C)		0	5	0	0							
		国		0	0	0	0							
		府		0	0	0	0							
	その他		0	5	0	0								
	(内訳)	市負担(D)		192,222	177,147	213,250	195,221							
		地方債		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
一般財源		192,222	177,147	213,250	195,221	201,644								
財源計(C+D)		192,222	177,152	213,250	195,221	201,644								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	① 社会福祉法人 さつき福祉会											
			② 末廣電気工事株式会社											
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	③ 北大阪清掃株式会社											
			①											
②														
<input type="checkbox"/> その他	内容	③												

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)			
(1) 活動指標	①	公園施設の整備・維持管理に要する経費	目標値	(単位:千円)	143,780.00	165,864.00	158,968.00			
			実績値	(単位:千円)	138,564.00	152,552,500.00				
			達成度(%)		96.4	0.0				
	②	公園施設の整備・維持管理に要する経費	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	1.28	0.00				
				一般財源(単位:千円)	1.28	0.00				
			目標値の積算方法							
	(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00		
				実績値	(単位:)	0.00	0.00			
				達成度(%)		0.0	0.0			
		②	指標内容	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
一般財源(単位:千円)					0.00	0.00				
目標値の積算方法										
(3) が困難な場合		①	活動内容	最善の状態を保つための維持管理を行っている。		目標	市民の要望、苦情がなくなること。			
				②	成果内容	公園利用者の満足度が上がる。		達成状況	最善を尽くしているが、依然として市民要望等は後を絶たない。平成27年約800件	
	(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定		
		評価の説明		遊具等の修繕に関し緊急を要する場合、職員が対応し(直営業務)、それ以外の大規模や専門性を要する補修等は、業務委託で対応している。予算の減少と管理物件の増加、施設の老朽化など、業務量の増加により、迅速な対応は厳しい状況が続いています。						

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等施設維持管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00736				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができませんか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00736
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>予算の確保と効率的な執行に努めています。また、修繕内容や緊急の度合いによっては直営作業により対応していますが、要望等を全て解消することは困難な状況です。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	草花等管理事業				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	吹田市が管理する公園、緑地、緑道等。											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	緑豊かな、草花あふれる公園等を指す。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	良好な環境・景観の創出とともに、快適な公園空間を市民に提供することができる。												
(7) 事業概要	吹田市が管理する公園、緑地、緑道等の花壇及び花苗の管理業務													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	02	中事業	03	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		14,013	13,345	14,075	13,320,394	14,159							
	人件費	職員数	1.00	1.00	1.00	1.00	0.50							
		総額(B)	千円	8,352	8,039	8,170	7,900							
	総事業費(A+B)		22,365	21,384	22,245	13,328,294	18,185							
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0							
		国		0	0	0	0							
		府		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
	(内訳)	市負担(D)		22,365	21,384	22,245	13,328,294	18,185						
		地方債		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
		一般財源		22,365	21,384	22,245	13,328,294	18,185						
財源計(C+D)		22,365	21,384	22,245	13,328,294	18,185								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	公益社団法人シルバー人材センター										
			②											
			③											
	主な委託内容		草花の植付、配布											
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①											
②														
③														
<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	草花管理に要する経費	目標値	(単位:千円)	14,013.00	14,075.00	14,159.00
			実績値	(単位:千円)	13,345.00	0.00	
			達成度(%)		95.2	0.0	
	目標値の積算方法	草花管理に要する予算	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	1.60	0.00	
				一般財源(単位:千円)	1.60	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
一般財源(単位:千円)				0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
一般財源(単位:千円)				0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
(3) が困難な場合	①	活動内容	草花等を公園施設等に植付維持管理し、サポーターの方にも配布し植付及び維持管理してもらう	目標	公園等にある花壇すべてに花を植栽または配布する		
	②	成果内容	サポーターの団体数も徐々に増え、管理箇所も増加してきている	達成状況	予算の減少に伴い、目標には届かないが現在執行している植付や配布箇所を減らさず、草花の数を減らして対応している		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定				
	評価の説明		限られた予算の中で可能な限り公園等に花のある空間を生み出すことにより、市民に安らぎとうるおいを提供しています。				

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	草花等管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00737				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	75	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00737
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>規模が大きい花壇はシルバー人材センターに委託しています。小規模な花壇は草花等を提供し、市民が自ら植え付けすることで花や緑への愛着を生み出しています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	緑あふれる未来サポーター事業(公園)				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成13年度	改正内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	吹田市みどりの基本計画							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 20				
(6) 目的	対象(誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	範囲等	公園・緑地等で環境整備、竹林・里山保全活動をしている市民公益活動団体、ボランティア団体。						
	目標(どうい状態にしたいのか)	制度的、物的に支援する。						
	結果(どのような効果が得られるのか)	より質の高い公園・緑地等の管理、公園の魅力の向上及び機能強化。市民と行政の協働による街づくりを実現し、市の管理経費の削減が可能となる。						
(7) 事業概要	市民ボランティア団体による、市内の公園・緑地・竹林等の整備、維持管理に対し、必要な資器材を提供する。							
(8) H28事業別予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 02	大事業 02	中事業 04	小事業 01	
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度(2015年度)		平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		700	700	700	7,000	700	
	人件費	職員数	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	
		人						
	総額(B)		5,847	5,628	5,719	5,530	5,637	
	総事業費(A+B)		6,547	6,328	6,419	12,530	6,337	
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	0
		国		0	0	0	0	0
		府		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
	(内訳)	市負担(D)		6,547	6,328	6,419	12,530	6,337
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		6,547	6,328	6,419	12,530	6,337		
財源計(C+D)		6,547	6,328	6,419	12,530	6,337		
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施							
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①					
			②					
			③					
	主な委託内容							
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①					
②								
③								
<input type="checkbox"/> その他		内容						

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 サポーター団体数	目標値	(単位:団体数)	88.00	98.00	100.00
			実績値	(単位:団体数)	88.00	90.00	/
		達成度(%)		100.0	91.8		
	目標値の積算方法 実績、実情に基づく	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	71.91	141.32		
			一般財源(単位:千円)	71.91	141.32		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	/
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(2) 成果指標		①	指標内容 サポーター団体管理の公園、緑地数	目標値	(単位:公園数)	131.00	132.00
	実績値			(単位:公園数)	42.00	42.00	/
	達成度(%)		32.1	31.8			
	目標値の積算方法 市で管理する都市公園、都市緑地数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	150.67	302.83		
			一般財源(単位:千円)	150.67	302.83		
	(3) が指標で困難な場合	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	/
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
①		活動内容				目標	
	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性 (実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定					
	評価の説明	年度毎にボランティア団体数が増減しているが、活動に必要な資機材を提供している。現在90団体が公園や竹林地を管理しているが、継続して団体を育成していくことが重要と考える。					

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	緑あふれる未来サポーター事業	事業区分	その他
事務事業番号	00738				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00738
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<p>The radar chart displays scores for five dimensions: 妥当性 (Justification), 有効性 (Effectiveness), 効率性 (Efficiency), 公平性 (Fairness), and 持続可能性 (Sustainability). The scale ranges from 0 to 20. The scores are approximately: 妥当性: 18, 有効性: 15, 効率性: 12, 公平性: 8, 持続可能性: 10.</p>		
(3)現状分析	<p>活動団体同士が相互に連携するなど、より効率的にかつ効果的な維持管理となるように、連絡協議会を立ち上げるなど、新たな取組の工夫が必要と考えます。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	公園施設安全・安心対策事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成23年度	改正内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法・吹田市都市公園条例													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	都市公園内の公園施設											
	結果 (どのような効果が得られるのか)	維持管理・更新を行い、安全に安心して利用できる状態にする												
(7) 事業概要	<p>老朽化に伴い公園施設の安全性が低下し維持管理費が増大している現状において、予防保全的な管理への転換を推進し、コストの低減を図り安全で安心な公園施設を市民に提供するための維持管理・更新を行う</p>													
(8) H28事業別予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	03	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		46,246	62,890	72,166	61,516	80,953							
	人件費	職員数	人	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00						
		総額(B)	千円	16,704	16,078	16,340	15,800	16,104						
	総事業費(A+B)		62,950	78,968	88,506	77,316	97,057							
	特定財源(C)		10,368	15,000	15,000	0	15,000							
	(内訳)	国	10,368	15,000	15,000	0	15,000							
		府	0	0	0	0	0							
		その他	0	0	0	0	0							
	市負担(D)		52,582	63,968	73,506	77,316	82,057							
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
		その他	0	0	0	0	0							
一般財源		52,582	63,968	73,506	77,316	82,057								
財源計(C+D)		62,950	78,968	88,506	77,316	97,057								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
			②											
			③											
	主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①												
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 公園施設長寿命化計画で劣化・危険性が高い遊具の更新数	目標値	(単位:基)	4.00	4.00	12.00
			実績値	(単位:基)	4.00	4.00	
			達成度(%)		100.0	100.0	
	目標値の積算方法	劣化・危険性が高い遊具の更新数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	19,742.00	19,464.00	
				一般財源(単位:千円)	15,992.00	19,464.00	
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)				0.0	0.0		
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標		①	指標内容 更新を行った遊具数	目標値	(単位:基)	15.00	19.00
	実績値			(単位:基)	15.00	19.00	
	達成度(%)			100.0	100.0		
	目標値の積算方法	更新をすべき遊具数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	5,264.53	4,097.68	
				一般財源(単位:千円)	4,264.53	4,097.68	
	(2) 成果指標	②	指標内容 遊具の撤去・更新を行った公園数	目標値	(単位:箇所)	34.00	34.00
実績値				(単位:箇所)	15.00	19.00	
達成度(%)				44.1	55.9		
目標値の積算方法		遊具の撤去・更新をすべき公園数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	5,264.53	4,097.68	
				一般財源(単位:千円)	4,264.53	4,097.68	
(3) が困難な場合		①	活動内容				目標
	②	成果内容				達成状況	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		都市公園内の公園施設を計画的に修繕・更新を行うことで安心・安全対策の推進につながる。				

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園施設安全・安心対策事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	00740				

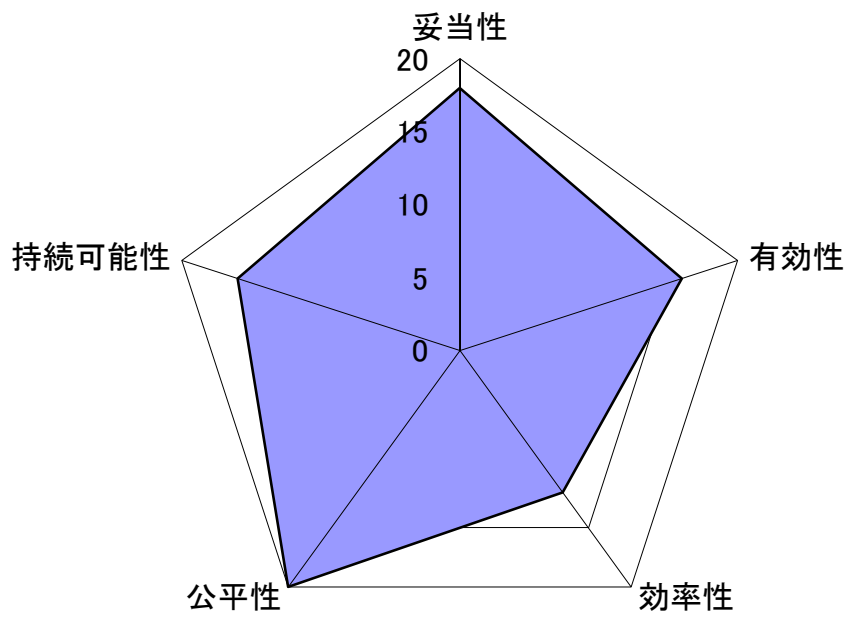
### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点		
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点		
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。		
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点		
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。		
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。		
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		c. 事業費、市負担とも大幅に増大している。(1点)	1	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点		
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00740
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	 <p>The radar chart displays five dimensions: 妥当性 (Justification), 有効性 (Effectiveness), 効率性 (Efficiency), 公平性 (Fairness), and 持続可能性 (Sustainability). The scale ranges from 0 to 20. The scores are approximately: 妥当性: 18, 有効性: 15, 効率性: 12, 公平性: 8, 持続可能性: 14.</p>		
(3)現状分析	<p>都市公園内の老朽化した公園施設や使用見込み期限が過ぎた公園施設の修繕・更新により安全性が確保される。特に遊具での安全性を重視すべきと考える。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

平成26年度より国庫補助事業である社会資本整備事業において、当事業に該当する公園施設長寿命化支援事業が創立され、恒久的な事業として位置づけられている。



## 事務事業評価調書

事務事業名	街角防災ふれあい広場整備事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成20年度	改正内容	なし				
(2) 直近の改正	なし						
(3) 根拠法令等	都市公園法						
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)				
	一部にチェックした場合はその説明						
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 20			
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他		
	範囲等	災害危険度判定度調査で総合危険度が高く判定された地域(要整備地区)にある都市公園					
	目標 (どのような状態にしたいのか)	避難場所としての機能を持たせる					
	結果 (どのような効果が得られるのか)	災害発生時に避難場所として機能するだけでなく、市民の防災意識の向上の効果が得られる					
(7) 事業概要	市内の公園を「街角防災ふれあい広場」として、マンホールトイレ・かまどベンチ・ソーラー照明等の整備を行う。						
(8) H28事業別 予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 02	大事業 05	中事業 01	小事業 01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
	事業費(A)		5,900	5,729	6,560	6,156	6,328
	人件費	職員数	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
		総額(B)	10,023	9,647	9,804	9,480	9,663
	総事業費(A+B)		15,923	15,376	16,364	15,636	15,991
	特定財源(C)		2,000	2,100	2,100	2,100	2,100
	(内訳)	国	2,000	2,100	2,100	2,100	2,100
		府	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	市負担(D)		13,923	13,276	14,264	13,536	13,891
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	13,923	13,276	14,264	13,536	13,891
財源計(C+D)		15,923	15,376	16,364	15,636	15,991	
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①				
			②				
			③				
	主な委託内容						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①				
②							
③							
<input type="checkbox"/> その他	内容						

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 街角防災ふれあい広場として整備する公園数	目標値	(単位:箇所)	1.00	1.00	/
			実績値	(単位:箇所)	1.00	1.00	
		達成度(%)		100.0	100.0		
	目標値の積算方法 1公園/年を目標とする。	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	15,376.00	15,960.00		
			一般財源(単位:千円)	13,276.00	13,860.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(2) 成果指標		①	指標内容 街角防災ふれあい広場として整備した公園数	目標値	(単位:箇所)	11.00	11.00
	実績値			(単位:箇所)	8.00	9.00	
	達成度(%)		72.7	81.8			
	目標値の積算方法 整備すべき公園数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	1,922.00	1,773.33		
			一般財源(単位:千円)	1,659.50	1,540.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)		0.0	0.0				
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
(3) が困難な場合	①	活動内容			目標		
	②	成果内容			達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		<p>防災上、もっとも身近な場所に整備することは、市民の安全を守るうえで効果的です。また、整備後に実施している施設の使用方法についての説明会は、地域住民の方の評価も高く、地域の防災訓練にも使用して頂いています。市民の防災意識の向上につながり、効果は非常に高いと考えています。</p>				

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	街角防災ふれあい広場整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	00743				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	88	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00743
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

整備後に施設の使用方法について説明会を行っており、地域住民の方の評価も高く、地域の防災訓練にも使用して頂いております。防災意識の向上効果は非常に高いと考えております。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>防災の観点から整備を要する地域において、一時的な避難地を整備することにより、効果は現れやすい。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	花とみどりの情報センター管理事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成8年度	改正内容	対象施設に「千里花とみどりの情報センター」を追加し、「江坂花とみどりの情報センター」と合わせて2施設を管理運営するよう改正。											
(2) 直近の改正	平成23年度													
(3) 根拠法令等	吹田市花とみどりの情報センター条例													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	02	細節	10							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
	目標 (どうい状態にしたいのか)	範囲等	市民(市内在住、在勤、在学)											
	結果 (どのような効果が得られるのか)	花とみどりに関する情報の普及を図るとともに花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、もって緑化意識の高揚に資する。 市民参画・協働による、みどりのまちづくりの推進。												
(7) 事業概要	千里花とみどりの情報センター及び江坂花とみどりの情報センターにおいて、指定管理者による管理運営を行っている。江坂花とみどりの情報センターでは、花とみどりに係る相談及び指導、情報の収集及び提供、展示会及び講習会の開催等を行う。千里花とみどりの情報センターでは、平成28年度から、調査・研究を通じた情報発信を行うみどりのまちづくり実践型シンクタンク化に向けて事業内容を見直している。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	09	大事業	01	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		30,391	30,285	34,677	34,409	55,648							
	人件費	職員数	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50						
		総額(B)	千円	4,176	4,020	4,085	3,950	4,026						
	総事業費(A+B)		34,567	34,305	38,762	38,359	59,674							
	特定財源(C)		149	220	196	196	188							
	(内訳)	国	0	0	0	0	0							
		府	0	0	0	0	0							
		その他	149	220	196	196	188							
	市負担(D)		34,418	34,085	38,566	38,163	59,486							
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
		その他	0	0	0	0	0							
一般財源		34,418	34,085	38,566	38,163	59,486								
財源計(C+D)		34,567	34,305	38,762	38,359	59,674								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	① 株式会社 日比谷アメニス											
			②											
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①											
			②											
③														
<input type="checkbox"/> その他	内容													

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	花とみどりに係る講習会の受講者数	目標値	(単位:人)	1,901.00	960.00	1,060.00	
			実績値	(単位:人)	1,743.00	1,487.00		
			達成度(%)		91.7	154.9		
	目標値の積算方法	平成27年度までは前年度実績値の1割増に設定。平成28年度からは市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		19.68	25.89	
				一般財源(単位:千円)		19.56	25.76	
				達成度(%)		0.0	0.0	
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00		
		実績値	(単位:)	0.00	0.00			
		達成度(%)		0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
(2) 成果指標	①	花とみどりに係る相談者数	目標値	(単位:人)	1,585.00	561.00	1,200.00	
			実績値	(単位:人)	1,545.00	1,233.00		
			達成度(%)		97.5	219.8		
	目標値の積算方法	平成27年度までは前年度実績値の1割増に設定。平成28年度からは市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		22.20	31.22	
				一般財源(単位:千円)		22.06	31.06	
				達成度(%)		0.0	0.0	
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00		
		実績値	(単位:)	0.00	0.00			
		達成度(%)		0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
(3) が困難な場合	①	活動内容				目標		
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		市民参画・協働によるみどりのまちづくりを進めるためには、市民の緑化意識の高揚に資する事業を行う花とみどりの情報センターが担う役割は大きい。平成28年度からは、千里花とみどりの情報センターについては市民ボランティアの育成の促進、調査・研究機能の強化、市民・事業者・行政が対等な立場で参加する組織づくり等を行うみどりのまちづくり実践型シンクタンクとして、江坂花とみどりの情報センターについてはこれまでの花とみどりに係る相談及び指導、情報の収集及び提供、展示会及び講習会の開催等、みどりの普及・啓発施設として一層充実させることにより、事業の実施意義や市民ニーズの向上、目標達成、単位当たりコストの改善等をめざしており、事業を継続していくことが必要であると考えます。					

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	花とみどりの情報センター管理事業	事業区分	その他
事務事業番号	00750				

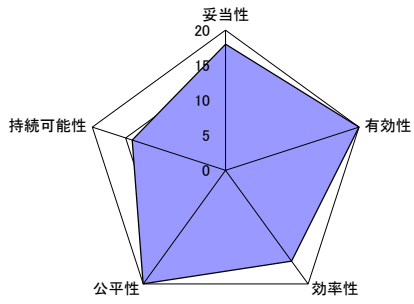
### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
		b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
		a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。		
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。		
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。		
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。		
		b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点)	88	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00750
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	 <p>妥当性: 20 有効性: 18 効率性: 15 公平性: 12 持続可能性: 10</p>		
(3)現状分析	<p>全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、概ね適正と言える。妥当性については、講習会受講者数や相談件数から市民ニーズは変わらずあるが、さらに市民ニーズが向上する余地があります。効率性については、単位当たりコストを改善する余地があります。有効性、公平性については、適正と言えます。持続可能性については、府内類似団体の類似事業との比較・分析が不十分であり、更なる検討を要します。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	千里ニュータウンプラザ施設管理事業				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成24年度	改正内容	対象施設に「千里花とみどりの情報センター」を追加し、「江坂花とみどりの情報センター」と合わせて2施設を管理運営するよう改正。																	
(2) 直近の改正	平成23年度																			
(3) 根拠法令等	吹田市花とみどりの情報センター条例																			
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)																	
	一部にチェックした場合はその説明																			
(5) 総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	02	細節	10													
(6) 目的	対象(誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他															
	目標(どうい状態にしたいのか)	範囲等	千里花とみどりの情報センター																	
	結果(どのような効果が得られるのか)	市民が千里花とみどりの情報センターを使用することができる。																		
(7) 事業概要	千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの維持管理(電気料金、上下水道料金、維持管理運営・修繕・設計建設に係るサービス購入料)に係る内部管理事務。																			
(8) H28事業別予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	09	大	事	業	01	中	事	業	01	小	事	業	02
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度(2015年度)		平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)													
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)													
	事業費(A)		19,387	19,090	19,555	19,198	18,837													
	人件費	職員数	人	0.50	0.50	0.50	0.50													
		総額(B)	千円	4,176	4,020	4,085	3,950													
	総事業費(A+B)		23,563	23,110	23,640	23,148	22,863													
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0													
		国		0	0	0	0													
		府		0	0	0	0													
	その他		0	0	0	0														
	(内訳)	市負担(D)		23,563	23,110	23,640	23,148													
		地方債		0	0	0	0													
		その他		0	0	0	0													
一般財源		23,563	23,110	23,640	23,148	22,863														
財源計(C+D)		23,563	23,110	23,640	23,148	22,863														
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	吹田南千里PFI株式会社																
			②																	
			主な委託内容	維持管理																
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先		①																
②																				
③																				
<input type="checkbox"/> その他	内容																			

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/	
		達成度(%)		0.0	0.0			
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)			0.00	0.00			
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
				実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
			達成度(%)		0.0	0.0		
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
		一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
(3) が困難な場合		①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
				実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
		一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/	
		達成度(%)		0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00				
①	活動内容	千里花とみどりの情報センターの維持管理(電気料金、上下水道料金、維持管理運営・修繕・設計建設に係るサービス購入料)。			目標	千里花とみどりの情報センターを適切に維持管理する。		
	②	成果内容	千里花とみどりの情報センターが供用される。			達成状況	達成できている。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		今後も千里花とみどりの情報センターを適切に維持管理し、供用していく必要があると考える。					

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里ニュータウンプラザ施設管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00751				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)	1	点
(2) 有効性 (20点)	12	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	8	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
(4) 公平性 (20点)	0	②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
		評価点合計 (100点満点)	62	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00751
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの維持管理に係る内部管理事務のため、全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、評価することが困難です。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	公園管理システム事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成13年	改正内容	公園管理システム更新											
(2) 直近の改正	平成21年													
(3) 根拠法令等	なし													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市内公園、遊園、緑地等											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	システムの有効利用により、迅速な事務処理が可能となる												
(7) 事業概要	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	01	中事業	01	小事業	04
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		0	0	1,467	1,042	1,343							
	人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.30	0.30	0.40						
		総額(B)	千円	0	0	2,451	2,370	3,221						
	総事業費(A+B)		0	0	3,918	3,412	4,564							
	特定財源(C)		0	0	0	0	0							
	(内訳)	国		0	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
	市負担(D)		0	0	3,918	3,412	4,564							
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
		一般財源		0	0	3,918	3,412	4,564						
財源計(C+D)		0	0	3,918	3,412	4,564								
(10) (該当するものは全部チェック)	実施方法		委託先		①									
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託		主な委託内容		②									
					③									
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金		交付先		①									
					②									
					③									
<input type="checkbox"/> その他		内容												

2 評価の指標等

指標項目		項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
	一般財源(単位:千円)			0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
	一般財源(単位:千円)			0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
(3) が困難な場合	①	活動内容	システムのデータ更新及び整備		目標	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す	
	②	成果内容	システムの有効利用により、迅速な事務処理が可能となる		達成状況	毎年データの更新が必要である	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		システム構築により、要望・苦情の処理状況、公園管理状況が即時に把握可能であり、現況調査の作成も含め迅速な事務処理が期待できることから今後も継続が必要と考える				

# 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園管理システム事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00752				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00752
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<p>The radar chart displays five dimensions: 妥当性 (Appropriateness), 有効性 (Effectiveness), 効率性 (Efficiency), 公平性 (Fairness), and 持続可能性 (Sustainability). The scale ranges from 0 to 20. The scores are approximately: 妥当性: 18, 有効性: 15, 効率性: 10, 公平性: 5, 持続可能性: 10.</p>		
(3)現状分析	<p>平成28年度パソコン等の機器を5年間のリース契約により導入。システム構築により、要望・苦情の処理状況、公園管理状況等が即時に把握可能となり、現況調書の作成も含め、迅速な事務処理ができます。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



### 事務事業評価調書

事務事業名	千里北公園バリアフリー対策事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

#### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正 内容	なし				
(2) 直近の改正	なし						
(3) 根拠法令等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律						
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)				
	一部にチェックした場合はその説明						
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02				
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 建設事業 <input type="checkbox"/> その他				
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	千里北公園の特定公園施設及び園路				
	結果 (どのような効果が得られるのか)	高齢者、障害者、妊婦等の移動や施設利用者の利便性・安全性が向上する					
	事業概要						
千里北公園は吹田市バリアフリー基本構想において生活関連施設に位置付けられており、園路についても生活関連経路となっているため、特定公園施設のバリアフリー化を行う。							
(8) H28事業別 予算コード	会計	款	項				
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
	事業費(A)		0	0	0	0	0
	人件費	職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		人					
	総額(B)		0	0	0	0	0
	総事業費(A+B)		0	0	0	0	0
	特定財源(C)		0	0	0	0	0
	(内訳)	国	0	0	0	0	0
		府	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	市負担(D)		0	0	0	0	0
	(内訳)	地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		0	0	0	0	0	
財源計(C+D)		0	0	0	0	0	
(10) (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①				
			②				
			③				
	主な委託内容						
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①					
		②					
		③					
<input type="checkbox"/> その他	内容						

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 生活関連経路に視覚障害者誘導用ブロックの設置を行う。	目標値	(単位:m <sup>2</sup> )	230.00	230.00	230.00
			実績値	(単位:m <sup>2</sup> )	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	視覚障害者誘導ブロックの設置面積	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	/
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(2) 成果指標		①	指標内容 視覚障害者誘導用ブロックの設置を行った園路	目標値	(単位:m <sup>2</sup> )	5,800.00	5,800.00
	実績値			(単位:m <sup>2</sup> )	0.00	0.00	/
	達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	視覚障害者誘導ブロックの設置が必要な園路	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(3) が困難な場合	①	活動内容			目標	
②				成果内容			達成状況
		(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小
評価の説明			千里北公園は、吹田市バリアフリー基本構想において生活関連施設に位置付けられているため、施設利用者の利便性、安全性を向上する必要があり、継続して事業を行うべき事業です。				

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里北公園パリアフリー対策事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01317				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1	点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1	点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01317
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>千里北公園の園路は、吹田市バリアフリー基本構想において生活関連経路に位置付けられており、利便性、安全性を向上するべきではあるが、実施には至っていないのが現状である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	里山保全事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成21年度	改正 内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	なし							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20	
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他			
		範囲等	里山の保全・活用区域					
	目標 (どういう状態にしたいのか)	農業体験農園活動広場の整備等を行う。						
	結果 (どのような効果が得られるのか)	里山の保全・活用が図られる。						
(7) 事業概要	当面の間、春日地区の里山の保全・活用区域を対象として、農業体験農園の運営及びその他に係る支援を行うことにより、土地所有者の農業継続を促すとともに(地域経済振興室)、農業体験農園活動広場を整備し(公園みどり室)、一体的に里山を保全・活用するもの。							
(8) H28事業別 予算コード	会計	款	項	目	大事業	中事業	小事業	
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		0	0	0	0	0	
	人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		総額(B)	千円	0	0	0	0	0
	総事業費(A+B)		0	0	0	0	0	
	特定財源(C)		0	0	0	0	0	
	(内訳)	国		0	0	0	0	0
		府		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
	市負担(D)		0	0	0	0	0	
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		0	0	0	0	0
財源計(C+D)		0	0	0	0	0		
(10) (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施							
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①					
			②					
			③					
	主な委託内容							
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①						
		②						
		③						
<input type="checkbox"/> その他	内容							

2 評価の指標等

指標項目		項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	/
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(3) 困難な場合を示す		①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
	実績値			(単位:)	0.00	0.00	/
	達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	の(3)が困難な場合を示す	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	/
達成度(%)		0.0	0.0				
の(3)が困難な場合を示す	②	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
の(3)が困難な場合を示す	①	活動内容	市内に残された数少ない里山環境を有する樹林地の保全・活用		目標	里山の保全・活用が図られる。	
		成果内容	山環境を有する樹林地の保全・活用が図られる。		達成状況	経過観察中	
(4) 総合評価	今後の方向性 (実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定					
	評価の説明	近年、春日地区の里山の保全・活用区域内外において大規模開発事業が行われており、区域の広範囲で里山景観が消失しました。また、農業体験農園が休園するなど、事業の基本的な方針に影響を及ぼす事象が生じています。そのため、予算を計上せずに当該地区の動向を注視しています。					

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	里山保全事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01318				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	6	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)	1	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1	点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	8	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 c. 現在の事業のあり方では、期待する事業効果は得られない。(1点)	1	点
評価点合計 (100点満点)	60	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01318
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>これまでの、市が春日地区の里山の保全・活用区域内の土地所有者の農業継続を支援することにより、緩やかに里山の保全・活用が図られてきたが、近年の区域内外における大規模開発事業の進行や農業体験農園の休園など、事業の基本的な方針に影響を及ぼす事象が生じている。そのため、公平性と持続可能性については、概ね適正と言えるが、妥当性・有効性・効率性については、、評価が低い結果となっている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



### 事務事業評価調書

事務事業名	片山公園整備事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

#### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	昭和40年	改正 内容	なし				
(2) 直近の改正	なし						
(3) 根拠法令等	都市公園法 吹田市第2次みどりの基本計画						
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)				
	一部にチェックした場合はその説明						
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 20			
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他		
	範囲等	片山公園の都市計画区域内の未買収地及び未整備地区					
	目標 (どういう状態にしたいのか)	未整備部分の整備を行う					
	結果 (どのような効果が得られるのか)	地区公園としての機能が充実する					
(7) 事業概要	片山公園の都市計画区域内の未買収地を取得し、未整備地区と合わせて総合的な公園整備を行う。また、開設区域内にある借地部分用地交渉を行う						
(8) H28事業別 予算コード	会計	款	項	目	大事業	中事業	小事業
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
	事業費(A)		0	0	0	0	0
	人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		総額(B)	千円	0	0	0	0
	総事業費(A+B)		0	0	0	0	0
	特定財源(C)		0	0	0	0	0
	(内訳)	国		0	0	0	0
		府		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
	市負担(D)		0	0	0	0	0
	(内訳)	地方債		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
		一般財源		0	0	0	0
財源計(C+D)		0	0	0	0	0	
(10) (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①				
			②				
			③				
	主な委託内容						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①				
②							
③							
<input type="checkbox"/> その他	内容						

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	未買収地の取得 指標内容	目標値	(単位:㎡)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:㎡)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	未買収地区の面積	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0		
②	未整備地区の整備 指標内容	目標値	(単位:㎡)	0.00	0.00	0.00		
		実績値	(単位:㎡)	0.00	0.00			
		達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	未整備地区の面積	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0		
(2) 成果指標	①	買収した用地 指標内容	目標値	(単位:㎡)	0.00	0.00	0.00	
			実績値	(単位:㎡)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	買収すべき用地	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0		
②	整備した面積 指標内容	目標値	(単位:㎡)	0.00	0.00	0.00		
		実績値	(単位:㎡)	0.00	0.00			
		達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	整備すべき面積	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		一般財源(単位:千円)			0.00	0.00		
(3) が困難な場合	①	活動内容				目標		
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		片山公園は昭和31年に都市計画決定され、昭和40年度に事業に着手しましたが、民有地の用地取得が難航し、平成11年度を最後に事業が進んでいません。未買収地の取得と未整備地区の整備を行い地区公園としての機能の充実を図り、市民に憩いの場を提供することは重要で、事業の継続が必要です。					

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	片山公園整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01383				

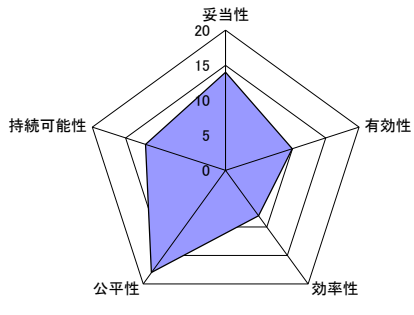
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1	点
(2) 有効性 (20点)	10	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1	点
(3) 効率性 (20点)	8	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	12	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	62	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01383
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>都市計画区域内の未買収地の交渉は難航しており、買収できる見込みはたっていません。 未整備地区についてはフェンスで囲った状態であり、倒木などにより近接住宅等に被害が想定されるため 早急に整備を行う必要があると考えます。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	みどり推進事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成27年度	改正内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	都市緑地法、みどりの保護及び育成に関する条例							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章 05	環境を守り育てるまちづくり	節 02	細節 10				
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	範囲等	民有地の古木・大木、民有地の樹木・樹林・生垣・草花、住宅の生垣、事業所の植栽						
	目標 (どういう状態にしたいのか)	民有地のみどりの保護及び育成を図る。						
	結果 (どのような効果が得られるのか)	みどり豊かなまちが形成される。						
(7) 事業概要	助成を伴う制度(樹木等保護制度、みどりの協定制、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度)の運用や都市緑地法に基づく緑地協定の認可等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進する。							
(8) H28事業別 予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 07	大事業 01	中事業 01	小事業 01	
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		1,949	951	1,696	1,050	3,514	
	人件費	職員数	1.60	1.60	1.60	1.60	1.80	
		人						
	総額(B)		13,364	12,863	13,072	12,640	14,494	
	総事業費(A+B)		15,313	13,814	14,768	13,690	18,008	
	(内訳)	特定財源(C)		0	14	0	0	0
		国		0	0	0	0	0
		府		0	0	0	0	0
		その他		0	14	0	0	0
	(内訳)	市負担(D)		15,313	13,800	14,768	13,690	18,008
		地方債		0	0	0	0	0
その他		0	0	351	351	0		
一般財源		15,313	13,800	14,417	13,339	18,008		
財源計(C+D)		15,313	13,814	14,768	13,690	18,008		
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施							
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①					
			②					
			③					
	主な委託内容							
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	① 申請者(市民と事業者)					
②								
③								
<input type="checkbox"/> その他	内容							

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	みどりの協定締結数(累計)	目標値	(単位:件)	36.00	36.00	35.00
			実績値	(単位:件)	35.00	34.00	
			達成度(%)		97.2	94.4	
	②	前年度の実績値と比較して1件増加	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	394.69	415.35	
				一般財源(単位:千円)	394.29	405.03	
			目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
(2) 成果指標	①	市の取組に対する評価として、「木々や草花などの緑が多いので、まちに愛着や誇りを感じる」と回答する市民の割合	目標値	(単位:%)	61.40	61.40	61.40
			実績値	(単位:%)	61.40	61.40	
			達成度(%)		100.0	100.0	
	②	現状維持	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	224.98	230.00	
				一般財源(単位:千円)	224.76	224.28	
			目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
③	活動内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		
		実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
④	成果内容	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
(3) が困難な場合	①	活動内容			目標		
	②	成果内容			達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		<p>本事業は、助成を伴う制度(樹木等保護制度、みどりの協定制度、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度)の運用等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進するものである。事業自体の実施意義が薄れている訳ではないが、全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、適正とは言えないため、多様化する市民ニーズに対応し、利用しやすい・したくなる制度であり、かつ、効果的な制度となるよう、みどりに関する様々な助成制度を総合的かつ抜本的な見直しを進めながら継続して実施すべき。平成29年度からは、新たに集合住宅のベランダを花で飾る活動を支援する「彩団地助成制度」が始まっており、制度を充実させていく必要があります。</p>				

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり推進事業	事業区分	その他
事務事業番号	01458				

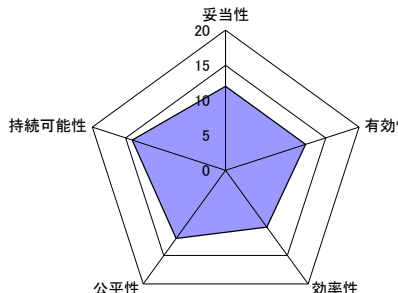
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	12	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	12	②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	10	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	12	②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
		評価点合計 (100点満点)	60	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01458
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>本事業は、助成を伴う制度(樹木等保護制度、みどりの協定制度、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度)の運用等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進するものである。全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、評価が高くはない。平成29年度から新たに集合住宅のベランダを花で飾る活動を支援する「彩団地助成制度」が始まっているが、多様化する市民ニーズに対応し、利用しやすい・したくなる制度であり、かつ、効果的な制度となるよう、みどりに関する様々な助成制度を総合的かつ抜本的に見直す必要があります。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	みどり普及・啓発事業				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成16年	改正内容	なし																	
(2) 直近の改正	なし																			
(3) 根拠法令等	吹田市第2次みどりの基本計画																			
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)																	
	一部にチェックした場合はその説明																			
(5) 総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	02	細節	10													
(6) 目的	対象(誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他															
	範囲等	市内在住、在勤、在学者及びイベント参加者																		
	目標(どういう状態にしたいのか)	吹田市特産の竹を利用したイベントやみどりのイベントを開催し、多くの人々が竹に親しみを持つことや、市民や市民活動団体に緑化の推進を呼びかける																		
結果(どのような効果が得られるのか)	花と緑で満ちた、ゆとりと潤いのある、まちづくりに貢献するとともに緑化意識の啓発が図られる																			
(7) 事業概要	千里の竹あかり(千里北公園の竹林の暗闇の中で、水を入れた竹筒にロウソクを浮かべ、幻想的な灯りの鑑賞と楽曲演奏を楽しむ)、たけのこ掘り(参加者を募集し、体験を通して、吹田の特産物であるたけのこに親しむ)及びみどりのイベント開催を通じて緑化活動への参加意識の充実を図り、パンフレットの発行やパネルの展示等による普及啓蒙活動を行う。																			
(8) H28事業別予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	07	大	事	業	02	中	事	業	01	小	事	業	01
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度(2015年度)		平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)													
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)													
	事業費(A)		1,911	1,699	1,457	1,334	3,501													
	人件費	職員数	人	2.20	2.20	2.20	2.20	2.20												
		総額(B)	千円	18,375	17,686	17,974	17,380	17,715												
	総事業費(A+B)		20,286	19,385	19,431	18,714	21,216													
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	0												
		国		0	0	0	0	0												
		府		0	0	0	0	0												
	その他		0	0	0	0	0													
	(内訳)	市負担(D)		20,286	19,385	19,431	18,714	21,216												
		地方債		0	0	0	0	0												
その他		0	0	0	0	0														
一般財源		20,286	19,385	19,431	18,714	21,216														
財源計(C+D)		20,286	19,385	19,431	18,714	21,216														
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	NPO法人すいた環境学習協会																
			②																	
			③																	
			主な委託内容	千里の竹あかりに伴うイベントの運営や準備																
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①																		
		②																		
		③																		
<input type="checkbox"/> その他	内容																			

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容 たけのご掘り応募組数(実績値:単年度応募組数)	目標値	(単位:組)	140.00	140.00	140.00	
			実績値	(単位:組)	931.00	880.00		
		達成度(%)				665.0		628.6
	目標値の積算方法	竹林整備状況から判断した収容可能組数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		20.82	21.94	
				一般財源(単位:千円)		20.82	21.94	
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:件)	0.00	0.00	0.00
実績値				(単位:件)	0.00	0.00		
達成度(%)					0.0	0.0		
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
(3) が困難な場合		①	指標内容 たけのご掘りのアンケートで、「自然に親しめた」と回答した割合	目標値	(単位:%)	80.00	80.00	80.00
	実績値			(単位:%)	81.80	80.40		
	達成度(%)				102.3	100.5		
	目標値の積算方法	満足度80%を目指す	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		236.98	240.15	
				一般財源(単位:千円)		236.98	240.15	
	②	指標内容	目標値	(単位:件)	0.00	0.00	0.00	
実績値			(単位:件)	0.00	0.00			
達成度(%)				0.0	0.0			
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
	一般財源(単位:千円)				0.00	0.00		
①	活動内容				目標			
	②	成果内容				達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定						
	評価の説明	<p>千里の竹あかりやたけのご掘りは、多くの市民が自然とふれあい竹に親しみを持ち、自然環境、資源保護、人々の交流の大切さを再認識する場を提供し、千里の竹林の保全意識の普及啓発を図ることを目的としています。また、魅力あふれる市民参加型の「竹あかり」イベントとして、質の向上及び吹田市内或いは市外からの集客が目標となっています。たけのご掘りも千里の竹あかり同様の目的で開催され、年々応募者が増加していることから市民の関心度が高く、市内に残された貴重なみどりの保全、くらしの隣にあるみどりを活かした潤いあるまちづくりを進める上で非常に有効な手段であると考えられます。</p>						

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり普及・啓発事業	事業区分	その他
事務事業番号	01459				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	14	②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
(3) 効率性 (20点)	12	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	16	②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	12	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
		評価点合計 (100点満点)	68	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01459
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>イベントによって、参加者の増減が異なるため、個別に妥当性を検討を行う必要があります。また、どの啓発事業においてもイベントを通じて緑化の推進を市民に直接呼びかけることができるため、有効と考えます。事務手法の検討や事務改善を効率的に取り組む必要があり、公平性については、受益者負担を求めず、誰もが参加できるイベントとなっています。持続可能性については、北摂各市調査より、事業費は低く抑えられていると思われます。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	樹木再資源化事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成27年度	改正内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 吹田市一般廃棄物処理計画													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
	範囲等	市内の公園公園、遊園、緑地、緑道で発生した枯死や倒木による樹木。												
	目標 (どういう状態にしたいのか)	ゴミの減量化と温室効果ガスの削減をめざす。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	チップ化することによりゴミの減量化と温室効果ガスの削減が期待できる。												
(7) 事業概要	伐採樹木をチップ化し、マルチング材やたい肥として再利用する。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	06	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		4,000	3,875	4,000	3,875	6,000							
	人件費	職員数	人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30						
		総額(B)	千円	2,506	2,412	2,451	2,370	2,416						
	総事業費(A+B)		6,506	6,287	6,451	6,245	8,416							
	特定財源(C)		0	0	0	0	0							
	(内訳)	国		0	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
	市負担(D)		6,506	6,287	6,451	6,245	8,416							
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	2,000						
一般財源		6,506	6,287	6,451	6,245	6,416								
財源計(C+D)		6,506	6,287	6,451	6,245	8,416								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	大商造園株式会社 吹田支店										
			②											
			③											
	主な委託内容		伐採樹木のチップ化											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①												
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 公園等で発生した伐採樹木のチップ化の経費	目標値	(単位:千円)	4,000.00	4,000.00	/
			実績値	(単位:千円)	3,875.00	0.00	
		達成度(%)		96.9	0.0		
	目標値の積算方法	公園等で発生した伐採樹木のチップ化の予算	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	1.62	0.00	
				一般財源(単位:千円)	1.62	0.00	
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法			単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(3) の3が困難な場合		①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
	実績値			(単位:)	0.00	0.00	
	達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
①	活動内容	公園等で発生した枯死や倒木による樹木をチップ化し、マルチング材やたい肥として再利用する。また、チップ化することにより、ゴミの減量化や温室効果ガスを削減する。			目標	枯死や倒木による樹木全てをチップ化する。	
		②	成果内容	伐採樹木のチップ化を行った。			達成状況
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)			<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
	評価の説明		伐採樹木をただ廃棄するのではなく、チップ化し再利用することにより、自然環境に寄与するため継続する。				

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	樹木再資源化事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	01460				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	<b>82</b>	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01460
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<p>Detailed description of the radar chart: The chart has five axes. The top axis is '妥当性' (Justification) with a scale from 0 to 20. The right axis is '有効性' (Effectiveness) with a scale from 0 to 20. The bottom-right axis is '効率性' (Efficiency) with a scale from 0 to 20. The bottom axis is '公平性' (Fairness) with a scale from 0 to 20. The left axis is '持続可能性' (Sustainability) with a scale from 0 to 20. The shaded area represents the following scores: 妥当性: 15, 有効性: 10, 効率性: 5, 公平性: 5, 持続可能性: 10.</p>		
(3)現状分析	<p>枯死樹木をチップ化することにより、ゴミの減量化や温室効果ガスの抑制に一定の成果を上げている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	千里北公園水遠池整備事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成27年度	改正 内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	千里北公園の水遠池の自然護岸部分											
	結果 (どのような効果が得られるのか)	自然護岸部の改修 護岸の崩壊だけでなく接道する府道への影響を未然に防ぐことができる												
(7) 事業概要	千里北公園の水遠池の自然護岸部分の崩壊を回避するため、調査を実施し改修を行う。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	99	中事業	99	小事業	99
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		21,912	16,913	0	0	82,454							
	人件費	職員数	人	0.00	0.30	0.00	0.00	0.60						
		総額(B)	千円	0	2,412	0	0	4,832						
	総事業費(A+B)		21,912	19,325	0	0	87,286							
	特定財源(C)		0	0	0	0	0							
	(内訳)	国		0	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
	市負担(D)		21,912	19,325	0	0	87,286							
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	80,000						
一般財源		21,912	19,325	0	0	7,286								
財源計(C+D)		21,912	19,325	0	0	87,286								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
			②											
			③											
	主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①												
		②												
		③												
<input checked="" type="checkbox"/> その他	内容	平成28年度は事業なし。												

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 自然護岸の護岸詳細設計距離	目標値	(単位:m)	700.00	0.00	/
			実績値	(単位:m)	700.00	0.00	
			達成度(%)		100.0	0.0	
	目標値の積算方法 700m/年	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	24.16	0.00		
			一般財源(単位:千円)	24.16	0.00		
	②	指標内容 改修する自然護岸距離	目標値	(単位:m)	0.00	240.00	
実績値			(単位:m)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法 240m/年を目標とする	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容 自然護岸部分	目標値	(単位:m)	700.00	700.00	/
			実績値	(単位:m)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法 改修を行った護岸の距離	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容				目標	
	②	成果内容				達成状況	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		水遠池の護岸は浸食が顕著となっており、集中豪雨等の影響により法面崩壊が起こり、隣接している府道に大規模な影響がおよぶ可能性が高まっている。大規模災害を未然に防ぐため護岸の改修を行うことは安全・安心なまちづくりに必要不可欠である。				

## 事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里北公園水遠池整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01461				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点			
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点	
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点	
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点	
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点	
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)	1	点	
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点	
(2) 有効性 (20点)	6	③事業は目標どおりに進捗していますか。 c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1	点	
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1	点	
		①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点	
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 c. 迅速なサービス提供はあまり考えていない。(1点)	1	点	
(3) 効率性 (20点)	10	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点	
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点	
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点	
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点	
(4) 公平性 (20点)	16	③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1	点	
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点	
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 c. 事業費、市負担とも大幅に増大している。(1点)	1	点	
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1	点	
(5) 持続可能性 (20点)	8	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点	
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点	
		評価点合計 (100点満点)	56	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01461
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

水遠池の護岸は自然護岸であり、近年浸食が顕著に進んでいる。大規模な法面の崩壊を未然に防ぐため本事業は必要である。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他												
(2)各視点からの評価結果	<table border="1"> <caption>各視点からの評価結果 (Radar Chart Data)</caption> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>評価結果 (点数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妥当性</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>持続可能性</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>			視点	評価結果 (点数)	妥当性	15	有効性	10	効率性	5	公平性	5	持続可能性	5
視点	評価結果 (点数)														
妥当性	15														
有効性	10														
効率性	5														
公平性	5														
持続可能性	5														
(3)現状分析															

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	北大阪健康医療都市管理事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場の適正な維持管理により、利用者の安全を確保する。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場の安全確保により、市民が安全で快適に公園等を利用することができる。												
(7) 事業概要	直営及び委託にて1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場の維持管理を行っている。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	02	大事業	07	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		2,797	756	8,617	4,720	17,064							
	人件費	職員数	人	0.30	0.30	0.30	0.30							
		総額(B)	千円	2,506	2,412	2,452	2,370							
	総事業費(A+B)		5,303	3,168	11,069	7,090	19,480							
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0							
		国		0	0	0	0							
		府		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
	(内訳)	市負担(D)		5,303	3,168	11,069	7,090	19,480						
		地方債		0	0	0	0							
		その他		0	0	0	0							
		一般財源		5,303	3,168	11,069	7,090	19,480						
財源計(C+D)		5,303	3,168	11,069	7,090	19,480								
(10) (該当するものは全部チェック)	実施方法		委託先	①										
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託			②										
				③										
			主な委託内容											
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金		交付先	①										
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他		内容												

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)		0.0	0.0		
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
	一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	① 活動内容	最善の状態を保つための維持管理を行っている。			目標	1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場等公園利用者からの苦情を減らす。	
	② 成果内容	1号街区公園・2号街区公園・1号緑地・みどりの広場等公園利用者の満足度が上がる。			達成状況	最善を尽くしているが、依然として市民要望は減らない。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定					
	評価の説明	事業推進には、効率的な維持管理できる委託手法や市民の協力を得やすい管理手法の検討が必要と考えます。					

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	吹田操車場跡地管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	01625				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01625
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>予算の範囲内で効率的な運用に努める必要がある。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--



## 事務事業評価調書

事務事業名	千里南公園パークカフェ整備事業				
担当部署	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成28年度	改正内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	都市公園法							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 20				
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他			
	範囲等	公園利用者						
	目標 (どういう状態にしたいのか)	都市公園内にパークカフェを設置する。						
	結果 (どのような効果が得られるのか)	カフェを核として新たなにぎわいと憩いの場の創出につなげる						
(7) 事業概要	新たなにぎわいを創出するため、都市公園内にカフェを設置する。							
(8) H28事業別 予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 02	大事業 08	中事業 01	小事業 01	
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		0	0	5,066	4,823	45,693	
	人件費	職員数	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	
		総額(B)	0	0	4,086	3,950	4,026	
	総事業費(A+B)		0	0	9,152	8,773	49,719	
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	
		国		0	0	0	0	
		府		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	(内訳)	市負担(D)		0	0	9,152	8,773	49,719
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		0	0	9,152	8,773	49,719		
財源計(C+D)		0	0	9,152	8,773	49,719		
(10) (該当するものは全部チェック)	実施方法		委託先	①				
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託			②				
				③				
			主な委託内容					
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金		交付先	①				
			②					
			③					
<input type="checkbox"/> その他		内容						

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 千里南公園内にパークカフェを設置する。	目標値	(単位:件)	0.00	1.00	/
			実績値	(単位:件)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法 パークカフェの設置数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(2) 成果指標		①	指標内容 千里南公園内にパークカフェを設置する	目標値	(単位:件)	0.00	1.00
	実績値			(単位:件)	0.00	0.00	
	達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法 パークカフェの設置数	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(3) が困難な場合	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
①		活動内容				目標	
	②	成果内容				達成状況	
(4) 総合評価	今後の方向性 (実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定					
	評価の説明	<p>市民が快適に公園を利用できるよう都市公園を維持管理、整備することは必要です。公園利用者にとって四季を通じて、より魅力のある公園とするためには、新たなにぎわいと憩いの場を創出する必要があり、公園施設としてカフェの設置を行います。事業についてはカフェの設置まで継続が必要と考えます。</p>					

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里南公園パークカフェ整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01626				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	8	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 c. 迅速なサービス提供はあまり考えていない。(1点)	1	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1	点
(4) 公平性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	74	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01626
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

本事業を行うことで、今までの都市公園にはない新たなにぎわいを創出できると考えられるため、必要である。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他												
(2)各視点からの評価結果	<table border="1"> <caption>各視点からの評価結果 (Radar Chart Data)</caption> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>評価結果 (点数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妥当性</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>持続可能性</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>			視点	評価結果 (点数)	妥当性	18	有効性	15	効率性	5	公平性	8	持続可能性	10
視点	評価結果 (点数)														
妥当性	18														
有効性	15														
効率性	5														
公平性	8														
持続可能性	10														
(3)現状分析															

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	みどり政策事業				
担当部名	土木部	室課名	公園みどり室	室課長名	清水 康司

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成27年度	改正内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	都市緑地法、都市公園法							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章 05	環境を守り育てるまちづくり	節 02	細節 10				
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	みどり(樹木や草花などの植物、植物を含む土地や空間及びこれらと一体となった水辺・オープンスペース等)					
	結果 (どのような効果が得られるのか)	みどりの将来像の実現に向け、みどりに関する政策を総合的かつ計画的に実施する。						
(7) 事業概要	緑地の保全、緑化の推進、都市公園の整備等のみどりに関する政策を総合的かつ計画的に実施するため、調査・研究及びその結果を踏まえた計画策定や政策立案等を行う。							
(8) H28事業別予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 07	大事業 03	中事業 01	小事業 01	
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		3,768	4,603	983	799	4,860	
	人件費	職員数	人	0.50	0.50	0.50	0.50	1.20
		総額(B)	千円	4,176	4,020	4,086	3,950	9,663
	総事業費(A+B)		7,944	8,623	5,069	4,749	14,523	
	(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	0
		国		0	0	0	0	0
		府		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	
	(内訳)	市負担(D)		7,944	8,623	5,069	4,749	14,523
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		7,944	8,623	5,069	4,749	14,523		
財源計(C+D)		7,944	8,623	5,069	4,749	14,523		
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施							
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	株式会社総合計画機構				
			②					
			③					
	主な委託内容		吹田市第2次みどりの基本計画改訂					
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①						
		②						
		③						
<input type="checkbox"/> その他	内容							

## 2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	調査、研究、計画策定、政策立案等	目標値	(単位:件)	1.00	1.00	1.00
			実績値	(単位:件)	0.00	1.00	
			達成度(%)		0.0	100.0	
	目標値の積算方法	毎年1件	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	799.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	799.00	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標	①	市域の緑被率	目標値	(単位:%)	30.00	30.00	30.00
			実績値	(単位:%)	26.10	26.10	
			達成度(%)		87.0	87.0	
	目標値の積算方法	毎年30パーセントを目指す。	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	330.38	30.61	
				一般財源(単位:千円)	330.38	30.61	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(3) が困難な場合	①	活動内容			目標		
	②	成果内容			達成状況		
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		<p>みどりに関する政策を総合的かつ計画的に実施するためには、調査・研究及びその結果を踏まえた計画策定や政策立案を行うことが必要不可欠です。平成27年度には第2次みどりの基本計画の改訂作業に着手し、平成28年度(平成27年度繰越予算)には改訂作業を完了しました。</p> <p>現状分析結果が、全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について適正であったため、継続して事業を実施すべきと考えます。</p>				

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり政策事業	事業区分	その他
事務事業番号	01627				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	20	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	20	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
		評価点合計 (100点満点)	100	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01627
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<div style="text-align: center;"> </div>		
(3)現状分析	<p>本事業は、緑地の保全、緑化の推進、都市公園の整備等のみどりに関する政策を総合的かつ計画的に実施するため、調査・研究及びその結果を踏まえた計画策定や政策立案等を行うものです。全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、適正となっています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)